

## 第2回 番組審議委員会議事録

- 1 開催年月日 平成24年6月28日(木) 午後3時30分
- 2 開催場所 八女市役所 黒木総合支所内 FM八女事務室
- 3 出席者 委員総数 7名  
出席委員 7名(レポート提出者を含む)  
  
出席委員氏名 青木歳男 荒川真美 吉武信博  
近藤雅哉 内藤智浩 篠原加代  
酒井裕樹(レポート提出)  
  
放送事業者側出席者 小柳幸博 井手勝彦
- 4 議題 番組「がまだすワイド801」(6月8日(金)12:15~13:00放送分)について
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容説明 ① 八女市の生活お役立ち情報やおすすめスポット等の、今八女で旬なものをお届けする放送  
② 市民の皆さんに参加していただきながら、一緒に楽しい情報を発信していく、市民参加型の番組。
- 7 審議内容 ① 蛍鑑賞場所として紹介された「中川原レンガ橋」は、今は、もう無い。  
パンフレットや書籍に掲載されている記事をそのまま紹介したの  
だろうが、注意が必要。  
② 鑑賞場所の位置の案内もほしい。  
③ 蛍の数の根拠は何だろうかと思った。  
④ 蛍を鑑賞している子供への取材をいれたらどうだろうか。  
⑤ 天気予報の放送時には、BGMの音量をもっと絞ること。  
⑥ ダニー馬場氏の飛形山自然公園展望台からのレポートは、携帯電話を使用しているためか、聞きづらかった。

- ⑦ 飛形山からのレポートには、集っている人々の声を入れたほうが臨場感が出る。(当日は天気が悪くて、集っている人がいなかった)
- ⑧ レポート中身が面白かった。  
飛形山が東京スカイツリーと海拔ほぼ同じ高さとは、知らなかった。
- ⑨ 八女弁でのしゃべりが楽しかった。
- ⑩ 今回、金曜日の放送分を審議対象として取り上げているが、金曜日の放送には、ベテランの竹内いずる氏がパーソナルティを務めている。  
新人の高木・川崎がパーソナルティを務めている番組を取り上げてほしかった。
- ⑪ トークの間の音楽放送の回数が多いし、時間が長いと感じた。
- ⑫ 選曲の理由が欲しい。
- ⑬ 横文字を使った、年配者には分かりづらい表現があった。  
例：アクセスライン
- ⑭ 放送中に、リスナーとのやりとりが欲しい。  
生放送なのに、収録番組と変わらない。
- ⑮ CMを入れたらどうか。CMも番組の一つと思う。
- ⑯ 適度に地域情報が含まれていて、内容の深さを感じた。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会は、8月29日(水) 15:30 FM八女事務室

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------